

長門市とソチ市の協力に関する共同声明調印式

長門市長式辞

本日ここに、「長門市とソチ市の協力に関する共同声明調印式」を挙行いたしましたところ、ご来賓並びに関係者の皆様には、時節柄、公私ご多忙のところをご臨席賜り、厚くお礼申し上げます。

このように大勢に皆様に見守られ、ソチ市との共同声明調印式を実現できますことは、この上なく喜ばしい限りでございます。

パホモフ市長ご夫妻をはじめ、在大阪ロシア連邦総領事館のリャボフ総領事、ソチ市の皆様には、遠方よりようこそ長門市へお越しくださいました。

長門市民を代表しまして、心より歓迎申し上げます。

本日、ソチ市の皆様には、長門市役所をご訪問いただき、これから、長門市とソチ市の両市が、観光、教育、スポーツなどの様々な分野で、相互交流を通じて、協力関係を築いていくことの必要性について、共通認識をさせていただいたところでございます。

ご案内のとおり、ここ「大谷山荘」は、昨年12月15日に、安倍総理大臣とプーチン・ロシア連邦大統領の間で日露首脳会談が開催されました会場でございます。

日本国政府とロシア連邦政府が、両国国民間の友好を強化していくことを確約するきっかけとなりました、この会場で、調印式を挙行できますことは、私といたしましても、たいへん感慨深いものがございます。

ソチ市は、2014年に冬季オリンピックが開催され、来年は、サッカーワールドカップの会場となり、豊かな温泉資源と、南北に長い地形を生かし、国際レベルのリゾート地として、毎年、多くの観光客が訪れているとお聞きしています。

長門市にも、泉質に優れた5つの温泉地があり、これを活用した、健康交流プログラムやスポーツ合宿の誘致にも取り組んでいるところでございまして、規模こそは、違いますが、温泉やスポーツなど、ソチ市と共通した資源がございまして、何かの運命を感じずにはいられません。

今回の共同声明を新たな出発点として、これから様々な分野における交流を一步ずつ進めてまいりたいと考えておりますので、ソチ市関係者の皆様におかれましては、末永くお付き合いくださいますよう、よろしく願いいたします。

結びに、ソチ市の益々のご発展と、本日ご臨席の皆様のご多幸とご健勝を祈念するとともに、共同声明の調印式を挙げるにあたりご協力いただきました関係者の皆様方に心よりお礼申し上げ、私の式辞とさせていただきます。